2019 年度

「認定看護管理者教育課程」

開講のご案内

拝啓

ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本学看護教育に多大なるご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国際医療福祉大学看護生涯学習センターでは、次年度も引き続き、公益社団法人日本看護協会認定の**「 認定看護管理者教育課程 」**を開講いたします。

この教育課程は、日本看護協会が看護管理者の資質と看護の質向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献することを目的に設置されたものです。

当教育課程は、受講者の方々が研修と職務との両立ができるように週末の開講等配慮しております。

なお、本教育課程を修了すると「認定看護管理者教育課程修了証書」とともに、学校教育法第 105 条の規定に基づくプログラムであることを示した「履修証明書」を交付いたします。

詳細につきましては、同封の「認定看護管理者教育課程募集要項」をご参照ください。

ぜひ、受講をご検討いただければ幸いに存じます。

末筆ながら貴施設のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

記

○ ファーストレベル

2019 年 5 月 10 日（金）～　2019 年 7 月 27 日（土）・8 月 31 日（土）のうち 23 日間

＊金曜日・土曜日を主体とする

○ セカンドレベル

2019 年 9 月 6 日（金）～　2020 年 2 月 29 日（土）のうち 35 日間

＊金曜日・土曜日を主体とする

○ サードレベル

2019 年 5 月 24 日（金）～　2019 年 11 月 22 日（金）のうち 35 日間

＊金曜日・土曜日を主体とする

2019 年 1 月吉日

国際医療福祉大学　看護生涯学習センター
センター長　　坪倉　繁美

問い合わせ先

国際医療福祉大学　看護生涯学習センター
東京都港区赤坂 4 丁目 1 番 26 号
国際医療福祉大学　東京赤坂キャンパス内
電話：03-5574-3835　／ FAX：03-5574-3836
E-mail：kango-center@iuhw.ac.jp

2019年度
認定看護管理者教育課程募集要項

医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。
国際医療福祉大学　看護生涯学習センター

目　　次

1 認定看護管理者教育課程概要 …… 1
教育理念 …… 1
（1）ファーストレベル　教育目的・教育課程 …… 1
（2）セカンドレベル　教育目的・教育課程 …… 2
（3）サードレベル　教育目的・教育課程 …… 3

2 応募について …… 4

3 小論文の規定 …… 5

4 受講申し込み …… 6
（1）提出書類
（2）申し込み先
（3）出願料
（4）受講決定
（5）申し込み方法
（6）その他

5 申し込み所定用紙

1 認定定看護管理者教育課程概要

教育理念　看護管理者には時代の変化を先取りし、看護実践現場において看護サービスの質を維持・向上させる重要な責務がある。本センターは、看護管理観に基づき主体的なリーダーシップを発揮し、社会に貢献できる人材を育成する。

（1）ファーストレベル　（105 時間 ）

【教育目的】

看護専門職として必要な管理に関する基本的な知識・技術・態度を習得する。

【到達目標】

① ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。

② 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。

③ 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論 I	社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	15
	保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム、地域共生社会	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種の理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規、倫理綱領、看護業務基準	
組織管理論 I	組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	15
	看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援	
人材管理 I	労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態 ・勤務体制　・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	30
	看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	
	人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法	
資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済効果	15
	看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）	
質管理 I	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念 ・看護サービスの質と評価 ・看護サービスの安全管理 ・看護サービスと記録	15
統合演習 I	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する	15

(2) セカンドレベル （180 時間）

【教育目的】

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

【到達目標】

① 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。

② 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の（財源）構造と推移	15
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護 訪問看護ステ―ション等	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種におけるチームケア提供の実際と課題	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	30
	看護実践の倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	・人員配置　　・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	45
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成	
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備	15
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	30
	安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策	
統合演習Ⅱ	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する	45
	実習	・地域医療連携を理解するための他施設実習を行う	

(3) サードレベル （180 時間）

【教育目的】

多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

【到達目標】

① 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。

② 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示す津ことができる。

③ 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅲ	社会保障制度・政策の動向	・社会保障の将来ビジョン ・グローバルな視点から見た保健医療福祉 WHO の活動、国連 SDGｓ等	30
	看護制度・政策の動向	・看護制度の変遷と政策 ・看護制度に関する審議会・検討会 ・制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・看護戦略とパワーの活用 ・職能団体による政策への影響	
	ヘルスケアサービスの創造	・ヘルスケアサービスのマーケティング ・社会的企業（ソーシャルエンタープライス） ・NGO、NPO へのヘルスケサービス ・地域連携を基盤としたヘルスケアサービス ・在宅におけるヘルスケアサービス ・ヘルスケアサービスのシステム構築 ・看護事業の開発と起業 ・テクノロジーの活用	
組織管理論Ⅲ	組織デザインと組織運営	・組織のデザイン ・組織間ネットワークのデザイン ・地域連携ネットワークのデザイン ・ダイバーシティ ・組織運営に必要な能力 ・経営者に求められる役割と必要な能力 ・組織戦略とパワーの活用 ・経営者としての成長と熟練	30
	組織における倫理	・組織における倫理的問題 ・倫理的問題に対する組織的対応	
人材管理Ⅲ	社会システムと労務管理	・賃金制度　　・人事考課 ・能力評価のためのシステムの構築 ・労働関係法規の最新の動向 ・建設的な労使関係の構築 ・人材フローのマネジメント ・ハラスメントの組織的対応	15
	看護管理者の育成	・看護管理者の能力開発、活用	
資源管理Ⅲ	経営戦略	・医療経営の特徴と課題 ・医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題 ・戦略策定	30
	財務管理	・財務会計　　・管理会計　　・資金管理	
	組織的情報管理	・関係法令の遵守 ・地域における情報共有・活用	
質管理Ⅲ	経営と質管理	・ガバナンスとアカンタビリティ ・医療・看護の質とデータ活用 ・第三者評価	30
	組織の安全管理	・安全分化の醸成 ・医療事故防止のための組織的対策 ・危機管理	
統合演習Ⅲ	演習	・学習内容を踏まえ、受講者自身が演習内容を企画し実施する	45
	実習	・経営を実際に学ぶための実習を受講者自身が企画し実施する	

2 応募について

	ファーストレベル	セカンドレベル	サードレベル
受講要件	①日本国の看護師免許を有する者 ②看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者 ③管理的業務に関心のある者	①日本国の看護師免許を有する者 ②看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者 ③認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者	①日本国の看護師免許を有する者 ②看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者 ③認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
研修開催期間	2019年5月10日(金)～2019年7月27日(土) ・8月31日(土)　金曜日・土曜日を主体とする	2019年9月6日(金)～2020年2月29日(土) 金曜日・土曜日を主体とする	2019年5月24日(金)～2019年11月22日(金) 金曜日・土曜日を主体とする
研修日数	23日間	35日間	35日間
応募期間	2019年2月1日(金)～2019年2月28日(木) (消印有効)	2019年5月7日(火)～2019年5月31日(金) (消印有効)	2019年2月1日(金)～2019年3月8日(金) (消印有効)
定員	80名	60名	20名
選考方法	1．受講要件を満たしている　2．書類審査　3．小論文審査　で総合的に判断し選考する		
選考結果	3月末に通知	6月末に通知	3月末に通知
開催場所	〒107-8402　東京都港区赤坂4丁目1番26号　国際医療福祉大学　看護生涯学習センター Tel：03-5574-3835（直通）　Fax：03-5574-3836		
申し込み時提出書類等	1. 看護師免許証の写し（A4サイズ） 2. 2019年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル申込書 <様式1> 3. 小論文テーマ「自部署における看護管理上の課題について」述べなさい ・800字程度 ・小論文は、募集要項にある作成規定に沿って記載すること 4. 受講決定通知の返信用に封筒をご準備ください ・返信用封筒（長形3号）に住所・氏名を明記し、512円（一般書留用）の切手貼付	1. 看護師免許証の写し（A4サイズ） 2. 2019年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル申込書 <様式2> 3. セカンドレベル受講要件別確認表（別紙1） 4. 勤務証明書 <様式4> 受講要件別必要書類参照 5. 小論文テーマ「自部署における看護管理上の課題とその取組みについて」自職位の立場で述べなさい ・1,000字程度 ・小論文は、募集要項にある作成規定に沿って記載すること 6. 受講決定通知の返信用に封筒をご準備ください ・返信用封筒（長形3号）に住所・氏名を明記し、512円（一般書留用）の切手貼付	1. 看護師免許証の写し（A4サイズ） 2. 2019年度 認定看護管理者教育課程サードレベル申込書 <様式3> 3. サードレベル受講要件別確認表（別紙2） 4. 勤務証明書 <様式4> 受講要件別必要書類参照 5. 小論文テーマ「地域における自施設の役割をふまえ、看護管理者として取組む課題について」述べなさい ・1,200字程度 ・小論文は、募集要項にある作成規定に沿って記載すること 6. 受講決定通知の返信用に封筒をご準備ください ・返信用封筒（長形3号）に住所・氏名を明記し、512円（一般書留用）の切手貼付
出願料	10,000円（税込） 【振り込み先】銀行：三菱UFJ銀行　青山通支店　種別：普通　口座番号：1798734 口座名義：学校法人国際医療福祉大学 看護生涯学習センター		
受講料	195,000円（税込） （レポート審査、修了判定料含）	235,000円（税込） （レポート審査、修了判定料含）	335,000円（税込） （レポート審査、修了判定料含）
修了基準	① 出席：各教科目の所定時間数の5分の4以上の出席 ② 各教科目課題レポートの合格　ABCDの4段階（A：80点以上、B：79点～70点、C：69点～60点、D：59点以下）とし、C以上を合格とする		

※本課程を修了すると、「認定看護管理者教育課程修了証書」とともに、学校教育法第105条の規定に基づくプログラムであることを示した「履修証明書」を交付いたします

※看護管理者のキャリア支援の一事業として、認定看護管理者教育修了者フォローアップ研修を実施いたします

3 小論文の規定

【 作成規定 】

1　Word ソフトを使用する
2　用紙は、A 4 用紙 1 枚とし、縦置き、横書きで作成する
3　書式は、一行 4 0 字で作成する（所属施設名、職位、氏名は字数から除く）
4　余白は、左 2 . 5 ㎝　　上下 1 . 0 ㎝以上とする
5　フォントは 1 1 ポイント、数字・英字は半角、書体は MS 明朝体とする
6　表紙は不要である。所属施設、職位、氏名、テーマを明記する。　最後に文字数を表記する

【 小論文　評価基準 】

ファーストレベル	セカンドレベル	サードレベル
小論文 テーマ 「自部署における看護管理上の課題について」述べなさい （800 字程度）	小論文 テーマ 「自部署における看護管理上の課題とその取組みについて」自職位の立場で述べなさい （1,000 字程度）	小論文 テーマ 「地域における自施設の役割をふまえ、看護管理者として取組む課題について」述べなさい （1,200 字程度）
1．論文テーマ （1）テーマにそった内容である （2）自己の課題が明確である （3）看護管理の視点で述べている	1．論文テーマ （1）テーマにそった内容である （2）自己の課題が明確である （3）看護管理者の視点で述べている	1．論文テーマ （1）テーマにそった内容である （2）自己の課題が明確である （3）看護管理者の視点で述べている
2．課題への取り組み （1）現状把握及び分析が適切である （2）具体的な対策を述べている	2．課題への取り組み （1）現状把握及び分析が適切である （2）具体的な対策を述べている	2．課題への取り組み （1）現状把握及び分析が適切である （2）具体的な対策を述べている
3．論旨の一貫性 （1）課題と方策に一貫性がある （2）専門用語や概念の解釈が適切である	3．論旨の一貫性 （1）課題と方策に一貫性がある （2）専門用語や概念の解釈が適切である	3．論旨の一貫性 （1）課題と方策に一貫性がある （2）専門用語や概念の解釈が適切である
4．表現力 （1）文章表現が適切である （2）倫理的配慮の記述が適切である （3）誤字・脱字がない （4）規定にそって記述されている	4．表現力 （1）文章表現が適切である （2）倫理的配慮の記述が適切である （3）誤字・脱字がない （4）規定にそって記述されている	4．表現力 （1）文章表現が適切である （2）倫理的配慮の記述が適切である （3）誤字・脱字がない （4）規定にそって記述されている

【 記載例 】

A4 縦置き

認定看護管理者教育課程「　〇〇〇　レベル」

所属施設
職位
氏名

テーマ「　　」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

（改行の際は 1 文字あける）

（文字数〇〇〇字）

4 受講申し込み

（1）提出書類

・申し込み書類は、国際医療福祉大学 看護生涯学習センターのホームページからダウンロードできます
URL：http://www.iuhw.ac.jp/gakubu/kango.html
・該当する提出書類を準備の上、申し込み期間中に郵便にてお申し込みください
・施設内複数名の申し込みの場合、各所定用紙および、返信用封筒は個人ごとに同封願います

（2）申し込み先

〒107-8402
東京都港区赤坂４丁目１番 26 号
国際医療福祉大学　東京赤坂キャンパス内
電話：03-5574-3835（直通）
FAX：03-5574-3836（直通）

東京赤坂キャンパスへのアクセス

- 銀座線･丸ノ内線「赤坂見附駅」A出入口より徒歩3分
- 千代田線「赤坂駅」徒歩8分
- 有楽町線･半蔵門線･南北線「永田町駅」A出入口より徒歩6分
- 銀座線･南北線「溜池山王駅」徒歩12分

（3）出願料

・出願料は 10,000 円（税込）です
・出願料の振り込みは、出願者本人氏名としてください
・振込手数料は、ご負担ください

（4）受講決定

・受講決定通知書を送付します
・受講決定通知書には、受講料の振り込み先と振り込み期日を記載していますので、ご確認ください

（5）申し込み方法

・提出書類は記載内容を確認の上、申し込み期間中に郵便物の送達経過がわかる「一般書留」でお申し込みください
・出願料振込金の領収書（原本、コピー不可）は、各認定看護管理者教育課程の申込書＜様式 1＞＜様式 2＞＜様式 3＞の裏に貼付してください

（6）その他

・振り込みが確認できない場合は、申し込みを受理できません
・出願料、受講料の返還はいたしません
・本課程を修了すると、「認定看護管理者教育課程修了証書」とともに、学校教育法第 105 条の規定に基づくプログラムであることを示した「履修証明書」を交付いたします

申し込み所定用紙

■　各課程別提出書類チェック表

■　＜様式１＞ 2019 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル申込書　　１枚

■　＜様式２＞ 2019 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル申込書　　１枚

■　（別紙１）「セカンドレベル」受講要件別確認表　　１枚

■　＜様式３＞ 2019 年度 認定看護管理者教育課程サードレベル申込書　　１枚

■　（別紙２）「サードレベル」受講要件別確認表　　１枚

■　＜様式４＞ 勤務証明書　　１枚

各課程別提出書類チェック表

各課程別提出書類	ファースト	
		看護師免許証の写し（A4サイズ）
		2019年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル申込書 ＜ 様式1 ＞
		＜ 様式1 ＞の裏に出願料振込金の領収証（原本、コピー不可）の貼付
		小論文「 自部署における看護管理上の課題について 」 800字程度
		返信用封筒（長形3号） 住所、氏名を明記し、512円切手（一般書留用）を貼付
	セカンド	
		看護師免許証の写し（A4サイズ）
		2019年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル申込書 ＜ 様式2 ＞
		＜ 様式2 ＞の裏に出願料振込金の領収証（原本、コピー不可）の貼付
		「セカンドレベル」 受講要件別確認表（ 別紙1 ）
		ファーストレベル修了証の写し （ 別紙1 受講要件 番号1の方 ）
		勤務証明書 ＜ 様式4 ＞ （ 別紙1 受講要件 番号2の方 ）
		小論文「 自部署における看護管理上の課題とその取組みについて 」 自職位の立場で1,000字程度
		返信用封筒（長形3号） 住所、氏名を明記し、512円切手（一般書留用）を貼付
	サード	
		看護師免許証の写し（A4サイズ）
		2019年度 認定看護管理者教育課程サードレベル申込書 ＜ 様式3 ＞
		＜ 様式3 ＞の裏に出願料振込金の領収証（原本、コピー不可 ）の貼付
		「サードレベル」 受講要件別確認表（ 別紙2 ）
		セカンドレベル修了証の写し （ 別紙2 受講要件 番号1の方 ）
		勤務証明書 ＜ 様式4 ＞ （ 別紙2 受講要件 番号2の方 ）
		小論文「 地域における自施設の役割をふまえ、看護管理者として取組む課題について 」 1,200字程度
		返信用封筒（長形3号） 住所、氏名を明記し、512円切手（一般書留用）を貼付

＜ 様式１＞

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

受付日	選考結果	受講番号
／	可　　不可	

2019年度　認定看護管理者教育課程ファーストレベル申込書

写真貼付
３×４cm

記入日：　　年　　月　　日

ふりがな	
氏　名	

自宅住所	〒 Tel　　（　　） （必須）E-mail：	
勤務先	施設名：	
	〒 Tel　　（　　）	施設規模（病床数） 床

職　位（ 該当する職位を○で囲んで下さい ） 看護部長職　・　副看護部長職 看護師長職　・　副看護師長職　・　主任職 その他（　　）	看護職実務経験年数（通算） 年 現在の職位の経験年数（通算） 年　　ケ月

※個人情報の取り扱いは、国際医療福祉大学個人情報保護規定に基づき適切に行います。
いただいた個人情報は、研修会に伴う書類作成及び発送・連絡以外には使用いたしません。

＜ 様式２＞

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

受付日	選考結果	受講番号
／	可　　不可	

2019年度　認定看護管理者教育課程セカンドレベル申込書

写真貼付
３×４cm

記入日：　　年　　月　　日

ふりがな	
氏　名	

自宅住所	〒 Tel　　（　　） （必須）E-mail：	
勤務先	施設名：	
	〒 Tel　　（　　）	施設規模（病床数） 床

職　位（ 該当する職位を○で囲んで下さい ） 看護部長職　・　副看護部長職 看護師長職　・　副看護師長職　・　主任職 その他（　　）	看護職実務経験年数（通算） 年 現在の職位の経験年数（通算） 年　　ケ月

※個人情報の取り扱いは、国際医療福祉大学個人情報保護規定に基づき適切に行います。
いただいた個人情報は、研修会に伴う書類作成及び発送・連絡以外には使用いたしません。

別紙１

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

「セカンドレベル」受講要件別確認表

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受講要件により提出書類が異なります。以下２項目の要件のうち該当する番号１つに○をつけ、必要書類を添付してください。（１．については必要事項を記入してください。）

番号	受講要件	必要書類
共通	日本国の看護師免許を有する者 看護師免許取得後、実務経験が通算５年以上ある者	①　看護師免許証の写し（ A4 サイズ ）
1	認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者 **ファーストレベル教育機関名** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ **修了年月日** ＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日	①　2019 年度　認定看護管理者教育課程セカンドレベル申込書　＜ 様式２ ＞ ②　ファーストレベル修了証の写し ※　勤務証明書は不要
2	看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に１年以上就いている者	①　2019 年度　認定看護管理者教育課程セカンドレベル申込書　＜ 様式２ ＞ ②　左記職位に関する勤務施設長の勤務証明書　＜ 様式４ ＞

＜ 様式３＞

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

受付日	選考結果	受講番号
／	可　　不可	

2019年度　認定看護管理者教育課程サードレベル申込書

写真貼付
３×４cm

記入日：　　年　　月　　日

ふりがな	
氏　名	
自宅住所	〒 Tel　　（　　） （必須）E-mail：
勤務先	施設名： 〒 Tel　　（　　） 施設規模（病床数） 床

職　位（ 該当する職位を○で囲んで下さい ） 副院長　・　看護部長兼副院長職　・　看護部長職 副看護部長職　・　看護師長職　・　副看護師長職 主任職　・ その他（　　）	看護職実務経験年数（通算） 年 現在の職位の経験年数（通算） 年　　ケ月

※個人情報の取り扱いは、国際医療福祉大学個人情報保護規定に基づき適切に行います。
いただいた個人情報は、研修会に伴う書類作成及び発送・連絡以外には使用いたしません。

別紙 2

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

「サードレベル」受講要件別確認表

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受講要件により提出書類が異なります。以下２項目の要件のうち該当する番号１つに○をつけ、必要書類を添付してください。（１．については必要事項を記入してください。）

番号	受講要件	必要書類
共通	日本国の看護師免許を有する者 看護師免許取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者	① 看護師免許証の写し（ A4 サイズ ）
1	認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者 **セカンドレベル教育機関名** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ **修了年月日** ＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日	① 2019 年度 認定看護管理者教育課程サードレベル申込書 ＜ 様式 3 ＞ ② セカンドレベル修了証の写し ※ 勤務証明書は不要
2	看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者	① 2019 年度 認定看護管理者教育課程サードレベル申込書 ＜ 様式 3 ＞ ② 左記職位に関する勤務施設長の勤務証明書 ＜ 様式 4 ＞

＜ 様式４＞

国際医療福祉大学 看護生涯学習センター

勤 務 証 明 書

年　　月　　日

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1. 在職期間

上記の者は当施設において、以下のとおり勤務していることを証明します。

＿＿＿＿年　　月より

＿＿＿＿年　　月まで　　通算　　年　　月間

2. 職位

上記の者は当施設において、以下の職位であることを証明します。

＿＿＿＿年　　月より

＿＿＿＿年　　月まで　　職位＿＿＿＿＿＿＿＿

施設名：

所在地：

施設長名：　　印